

令和 7 年度京都府立福知山高等学校附属中学校使用教科用図書一覧

令和 7 年度から使用開始

教科・種目	発行者	教科書名
国 語	東京書籍	新編 新しい国語
書 写	東京書籍	新編 新しい書写
社会(地理的分野)	帝国書院	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土
社会(歴史的分野)	山川出版社	中学歴史 日本と世界 改訂版
社会(公民的分野)	東京書籍	新編 新しい社会 公民
地 図	帝国書院	中学校社会科地図
数 学	数研出版	これからの 数学
理 科	学校図書	中学校 科学
音楽(一般)	教育芸術社	中学生の音楽
音楽(器楽合奏)	教育芸術社	中学生の器楽
美 術	光村図書出版	美術
保健体育	Gakken	新・中学保健体育
技術・家庭(技術分野)	東京書籍	新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology
技術・家庭(家庭分野)	東京書籍	新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して
英 語	三省堂	NEW CROWN English Series
特別の教科 道徳	あかつき教育図書	中学生の道徳

京都府立福知山高等学校附属中学校 令和7年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番 号	発行者 略 称	採 択 理 由
国語	新編 新しい国語	2	東 書	国語科では、主体的な学習の進め方、思考力、判断力、表現力等の育成を図る教材の取り扱い、高等学校との関連などの観点から検討し、本書が適切であるとする。 ◇主体的に学習に取り組める教材 - 教科書全体を通して、主体的に学習を進めるスタイルが貫かれている。問題解決的な言語活動が多く設けられ、生徒同士が議論を通して考えを深めたり、互いの考えを活かして結論をまとめたりするなど、協働して学びを深められるように工夫されており、総合的な学習の時間「みらい楽」を意識した指導が可能である。【別表4】 ◇思考力、判断力、表現力等の育成を図る教材 - 各教材冒頭の「見通す」で育成する「言葉の力」に対応するように「問いかけ」が明示され、生徒が何に注目して学習すればよいのかが分かるように工夫されている。【別表3】 ◇高等学校との関連 - 補充的・発展的な学習ができる配慮がされている。教科書に示されている二次元コードから利用できるデジタルコンテンツが充実しており、高等学校の学習との関連が図られている。【別表1】
書写	新編 新しい書写	2	東 書	書写では、中高一貫教育の教育課程に関連し、他教科、「総合的な学習の時間」に関連する教材の取り扱い、伝統的な文字文化に関する内容や社会生活と関連した内容の取り扱い、高等学校との関連などの観点から検討し、本書が適切であるとする。 ◇他教科との関連した教材 - 書写に関する用具や用材について動画で作り方を紹介するなど、日本の伝統産業や文化に親しみ、多方面に興味をもつように工夫されている。【別表1】 ◇伝統的な文字文化や社会生活と関連した教材 - 伝統的な文字文化教材や文字を活用した身の回りの多様な表現として、実際に使われているもの（看板など）の写真や実物例を多数示している。【別表1、5】 ◇高等学校との関連 - 古典とされる書に触れ、文字文化への関心を高めることにより、高等学校芸術科書道との関連を図っている。【別表5】

京都府立福知山高等学校附属中学校 令和 7 年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番 号	発行者 略 称	採 択 理 由
地理	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土	46	帝国	社会（地理的分野）では、地理的な知識及び技能や思考力、判断力、表現力等の育成などに関する教材の取扱い、中高一貫教育との関連について検討し、本書が適切であると考え。 ◇地理的知識及び技能の育成【別表 2】 ・「確認しよう」において、本文中から学習上の重要事項を書き出す作業が設定されているなど、地理的技能を効果的に習得させる工夫がされている。 ・写真や図版から地理的事象の背景や因果関係が読み取れるよう工夫するなど、「地理的な見方・考え方」を働かせるよう配慮されている。 ◇思考力、判断力、表現力等の育成【別表 3】 ・「説明しよう」では学習した内容を踏まえ、自らの言葉で説明するなど、言語活動の充実を図りながら思考力、判断力、表現力を高める工夫がされている。 ・「章を振り返ろう」において、「地理的な見方・考え方」を働かせて説明する、身近な地域との関連性を考えるなどの工夫がされている。 ◇中高一貫教育との関連【別表 6】 ・巻頭に SDGs の概要を示し、関連のある内容に印を付けて取り上げており、総合的な学習の時間に行う「みらい楽」、高等学校での総合的な探究の時間「みらい学」へとつなげていくのに適した内容となっている。

京都府立福知山高等学校附属中学校 令和7年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番 号	発行者 略 称	採 択 理 由
歴史	中学歴史 日本と世界 改訂版	81	山川	教育基本法及び学習指導要領社会科（歴史的分野）の目標「社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を培う。」に従って、三つの資質・能力、主体的・対話的で深い学びを重点として構成し、学習指導要領に示された内容を習得できるように、小学校の内容との系統性を図りながらバランス良く選択・配列している。同校の中高一貫教育のねらいに鑑み、本書が適切であると考え。 ◇基礎的・基本的な知識及び技能の習得と定着【別表2】 歴史学習の導入で、時代区分方法を小学校での既習人物を例にまとめている。生徒の興味・関心を引き出すため、導入資料として年表や図版・イラストが掲載されており、歴史の流れや時代の特色をつかむことができるようにしている。また、単元末には記述式でまとめる問が設定されており、基礎的・基本的な知識が確実に定着するよう工夫している。さらに、知識及び技能の習得を図るため、我が国の歴史に関連の深い世界の出来事を適切に取り扱っている。 ◇思考力、判断力、表現力等の育成【別表3】 各章末に、政治・経済や世界とのつながりと変化についてまとめ、振り返る課題が示されており、歴史事象に対する思考力、判断力とそれを表現する力を高めることができるように工夫されている。さらに、各種資料を効果的に配置し、考察を深めるための視点を示し、各見開きに導入の問いとまとめの課題を示している。 ◇生徒が主体的に学習に取り組むことができる配慮【別表4】 生徒が主体的に学習意欲を高めるために、各時代の特徴的な写真や絵画とともに世界地図と年表を取り上げ、日本の歴史を時間軸と空間軸からグローバルに概観し、学習の目的をつかめるようにしている。また、1時間ごとに学習課題を設定し、学習課題を解決する手掛かりとなる見方・考え方を欄外に明示している。さらに、多くのコラムが各年代にバランスよく配置されている。 ◇中高一貫教育との関連【別表1】 高等学校公民科「公共」で学習する内容の一部に関連する教材を取り上げている。また、「地域からのアプローチ」で地域を通じた歴史学習を紹介したり、「身近な地域を調べよう」で、レポートの書き方や発表でのわかりやすい伝え方などについて紹介したりしており、同校が総合的な学習の時間に行う「みらい楽」、高等学校での総合的な探究の時間「みらい学」へと発展させていくのに適した内容となっている。

京都府立福知山高等学校附属中学校 令和7年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番 号	発行者 略 称	採 択 理 由
公民	新編 新しい社会 公民	2	東 書	教育基本法及び学習指導要領社会科（公民的分野）の目標「現代社会の見方・考え方を働かせ、課題を探究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を培う。」に従って、三つの資質・能力、主体的・対話的で深い学びを重点として構成し、学習指導要領に示された内容を習得できるように、小学校の内容との系統性を図りながらバランス良く選択・配列している。同校の中高一貫教育のねらいに鑑み、本書が適切であると考え。 ◇基礎的・基本的な知識及び技能の習得と定着【別表2】 基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るため、1時間の学習の流れを各項で設定された学習課題について、資料等を活用し、考察することを通して解決し、振り返りができる構成になっている。また、単元のまとめとして、学習した語句を整理することができる課題を設定している。折り合いをつけることに関して、具体的な5事例を取り上げている。各章末の「章の学習をふり返ろう」に課題を設定し、学習内容の定着を図る工夫をしている。 ◇思考力、判断力、表現力等の育成【別表3】 思考力、判断力、表現力等の育成を充実させるために、単元を貫く課題を設定し、さらに深める課題も設定している。社会的事象を多面的・多角的に考察し、表現力を充実させる工夫として、具体的な事例をあげている。表現活動の充実への工夫として、話し合い活動やディベートを深める手法などを紹介している。 ◇主体的・対話的な学習【別表4】 生徒が主体的・対話的に学習できるように、「みんなでチャレンジ」や「見方・考え方」で課題を設定している。また、様々な題材のコラムで、興味・関心を高めるよう工夫している。 ◇地理・歴史的分野との関連【別表5】 巻頭に地理・歴史的分野との関連を示す資料を掲載している。また、関連するページに「分野関連マーク」や「二次元コード」を示すなど、効果的に学習できるよう工夫をしている。また、他教科等との関連では、教科関連マークで示している。 ◇中高一貫教育との関連【別表1】 「未来にアクセス」や「もっと知りたい」で学習内容をさらに詳しく説明したり、「みんなでチャレンジ」で関連する内容として取り上げるものを設定していること、また各章末では身近な生活を例にした課題を設定していることから、教科学習だけでなく、同校の総合的な学習の時間に行う「みらい楽」、高等学校での総合的な探究の時間「みらい学」へとつなげていくのに適した内容が示されているため、適切であると考え。

京都府立福知山高等学校附属中学校 令和 7 年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番 号	発行者 略 称	採 択 理 由
地図	中学校社会科地図	46	帝国	地図では、社会科における知識及び技能や思考力、判断力、表現力等の育成などに関する教材の取扱い、中高一貫教育との関連について検討し、本書が適切であるとする。 ◇社会科における知識及び技能の育成【別表 2】 ・小学校での履修内容の振り返りを取り入れた記載方法となっている。 ・地図の見方・考え方を身に付けるために「地図活用」に学習課題を明示するなどの工夫がされている。 ◇思考力、判断力、表現力等の育成【別表 3】 ・主題図、分布図などを適宜掲載しているとともに、学習内容を明記することによって、社会科としての見方・考え方が身に着くように配慮されている。 ◇中高一貫教育との関連【別表 6】 ・防災の資料が充実し、理科との教科横断的な活用も可能である。環境問題や SDGs が意識されており、総合的な学習の時間に行う「みらい楽」、高等学校での総合的な探究の時間「みらい学」へと繋げていくのに適した内容となっている。

京都府立福知山高等学校附属中学校 令和7年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番 号	発行者 略 称	採 択 理 由
数学	これからの 数学	104	数 研	数学では、数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、基礎的・基本的な内容の習得を図るための配慮、思考力、判断力、表現力等の育成を図るための配慮、生徒が見通しを持ち、主体的に学習に取り組むことができる配慮、高等学校との関連について検討し、本書が適切であるとする。 ◇基礎的・基本的な内容の習得を図るための配慮 ・学び直しができるよう、側注に「ふりかえり」を設けている。 ・区切りごとに「まとめ」、項目末に練習問題、節末に「確認問題」、章末に「問題A、B」が設けられており、理解の確認を行うとともに、復習できるよう工夫がされている。【別表2】 ◇思考力、判断力、表現力等の育成を図るための配慮 ・「やってみよう」「調べよう」「考えよう」では、学習した内容に関連した話題や問題があり、内容をさらに深める活動ができるよう示されている。 ・「TRY」では、活動を通して解決するための課題があり、さらに思考力を深める内容となっている。【別表3】 ◇生徒が見通しを持ち、主体的に学習に取り組むことができる配慮 ・導入で人物キャラクターによる対話を入れることで、学ぶ内容の見通しを持つことができるように工夫されている。 ・活動を通して解決するための課題「TRY」と学習の中で大事にしたい問いかけ「Q」を提示するという流れで見通しをもって学習できるように工夫されている。【別表4】 ◇高等学校との関連 ・「発展マーク」で当該学年の学習指導要領に示されていない内容、高等学校で学習する内容と関連した内容を取り上げている。【別表5】

京都府立福知山高等学校附属中学校 令和7年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番 号	発行者 略 称	採 択 理 由
理科	中学校 科学	11	学図	理科では、基礎的・基本的な内容の定着とともに、思考力、判断力、表現力等の育成を図るための教材の取扱い、さらに中高一貫教育との関連について検討し、以下の理由により本書が適切であるとする。 ◇学習指導を進める上で適切な内容や構成 実験・観察・実習が適切に配置され、単元・章の始めに内容に関連する既習事項を示している。単元の始めに必要な実験技能の目標を示し、巻末で基本的な実験操作をまとめて記載している。単元末及び巻末に練習問題を掲載し、索引に適切に基本用語を掲載している。導入や本編内において、生徒自らが課題を見出せる工夫や生徒の興味・関心を高める工夫が凝らされている。具体例やものの見方・考え方を各ページ下欄に示すことで思考を働かせる工夫を凝らしたり、観察・実験の課題設定から結果考察までの過程を一連に示すことで生徒が見通しをもって取り組めるように工夫したりしている。 実験・観察の結果分析において、科学的に探究する方法が丁寧に記されている。また、学年ごとに段階を踏んで探究的に考える力を身に付けられる構成が成されている。 巻頭や単元の最初に学習の流れを明示するなど、見通しを持って学習に取り組めるよう工夫をしている。主体的に取り組める探究的な学びの場面を提示し、内容の解説や単元末の振り返り問題を記載している。対話的な学習の場面を設けるとともに、適宜キャラクターと吹き出しを用いた対話の具体例を記載している。【別表2、3、4】 ◇使用上の便宜の工夫 ユニバーサルデザイン化に向けた工夫を行っている。また、各ページに設けられた二次元コードから、全ページをウェブページとして再構築した「ミライ教科書」を使用できる。全学年の巻末に資料があり、デジタル教科書がある。【別表7】 ◇中高一貫教育との関連 「発展」と明記した形式で教科書末尾に掲載し、本編に関連した発展的な学習内容や語句の解説、科学的なトピックを、読み物資料を中心として記載している。今日的な課題については、3年の最終単元で集中的に取り組んでいる。調べ学習や自由研究、発展的な実験・観察に繋がる内容が記載されている。各学年で「SDGsを意識して脱炭素社会へ」「自然の恵みと災害」の項目を設け、持続可能な社会や環境保全、防災・減災に関する内容を取り扱っている。【別表5、6】

京都府立福知山高等学校附属中学校 令和7年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番 号	発行者 略 称	採 択 理 由
音楽 一般	中学生の音楽	27	教芸	教育基本法及び学習指導要領音楽科の目標に従って、生活や社会の中の音や音楽との関わり、三つの資質・能力、主体的・対話的で深い学びを重点として構成し、学習指導要領に示された内容を習得できるように、小学校の内容との系統性を図りながら2領域4分野をバランス良く選択・配列している。我が国及び世界の文化、音楽を理解して国際感覚を身に付つける中高一貫校としてのねらいに鑑み、本書が適切であると考え。 ◇学習指導要領の目標達成のための工夫【別表1、2】 ・1年間の学習内容と三つの資質・能力との関連をマトリックス表で示し、学びの見通しを持つことができるよう構成を工夫している。また、全教材の左端に目標及び音楽を形づくっている要素を示し、知覚と感受の関わりを考えることができるよう紙面を工夫をしている。 ・音楽と生活、社会、文化などとのつながりや音楽の価値を考える題材を巻頭に示し、社会とつながりの視点をテーマとして全体に配置している。 ◇主体的・対話的で深い学びに対応した工夫【別表3、4】 ・教師役のキャラクターによる課題提示や助言、生徒役のキャラクターによる疑問や気付きなどの吹き出しを随所に配置し、思考力・判断力・表現力などの育成を図り、主体的な課題解決のきっかけとなるよう工夫している。また、歌唱分野の表現の工夫や、鑑賞分野の曲想と音楽の構造との関わりなどについての考えを書き込むワークシートを提示しながら、対話的に学ぶ活動例を示している。 ◇我が国や諸外国の伝統や文化、国際理解の視点を重視した内容構成【別表1、6】
音楽 器楽	中学生の器楽	27	教芸	教育基本法及び学習指導要領音楽科の目標に従って、生活や社会の中の音や音楽との関わり、三つの資質・能力、主体的・対話的で深い学びを重点として構成し、学習指導要領に示された器楽分野などの内容を習得できるように器楽教材を精選し、小学校の内容と系統性を図っている。各楽器の奏法を写真や二次元コードでわかりやすく示し、教材を基礎技能から難易度順に配列し、主体的な学びに対応できる構成となっている。特に、日本の伝統的な楽器は、五線譜と伝統的に使用してきた楽譜の二種類を併記し、口唱歌を添えている。また音楽一般の教材と関連させた教材も多く、表現と鑑賞を一体的に学べるよう工夫している。我が国及び世界の文化や音楽を理解して国際感覚を身に付ける中高一貫校としてのねらいに鑑み本書が適切であると考え。 ◇学習指導要領の目標達成のための工夫及び基礎的な技能を身に付けることができる適切な教材配置【別表1、2】 ・1年間の学習内容と三つの資質・能力との関連を「学びの地図」のマトリックス表で示し、楽器をリコーダー・ギター・箏・三味線・太鼓・篠笛・尺八・打楽器・アンサンブルの順に配列し、奏法を写真や二次元コードによってわかりやすく示している。 ◇主体的・対話的で深い学びに対応した工夫【別表3、4】 ・「学びのコンパス」で曲の構成やパートの役割を考えて対話的に学ぶ例を示している。またすべての教材に二次元コードを配置して模範演奏を示し、主体的な学びに対応している。 ◇我が国や諸外国の伝統や文化、国際理解の視点を重視した内容構成【別表1、6】 ・各和楽器奏者からのメッセージや楽器を演奏する姿勢や奏法、礼儀作法など、背景となる文化や歴史などについて幅広く掲載している。巻頭の「音楽って何だろう？」では世界のさまざまな民族楽器の写真を見開きページで紹介している。

京都府立福知山高等学校附属中学校 令和7年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番 号	発行者 略 称	採 択 理 由
美術	美術	38	光村	美術では、教科及び各学年の目標達成に必要な工夫、内容や構成、編集・体裁、中高一貫教育のねらいと関連などの観点から検討し、本書が適切であると考え。 ◇教科及び各学年の目標達成に必要な工夫 ・学習指導要領の目標に基づいた内容をバランス良く取り上げている。 ・各題材で3観点の目標が、生徒にも分かりやすい簡潔な文章で示され、美術科での学習を通して資質・能力が育まれるよう配慮されている。 ・「表現や鑑賞の題材」では「表現」と「鑑賞」の相互の関連を意識し、1つの題材の中で一体的に学習できるよう構成されている。【別表1】 ◇内容や構成 ・1年では図画工作科とのつながりを考え、2・3年生では、身に付けた資質・能力をさらに深め、歴史や社会との関係に視野を広げるなど、内容の系統性や学年の発達段階に配慮されている。 ・表現と鑑賞の多様な題材が「1年」と「2・3年」2分冊で構成され、資質・能力を相互に関連させながら育成できるよう構成されている。 ・美術1の別冊資料に材料や用具の扱い方や〔共通事項〕に関わる内容をまとめ、2・3年次にも使用できるよう工夫されている。【別表1、2、3】 ◇編集・体裁 ・文字がやや小さくなる場合はユニバーサルフォントを使用したり、図版と図版の間をあけてりして、見やすいように工夫されている。 ・教科書紙面での作品鑑賞と、解説動画や書き込みツールなどのデジタルコンテンツを活用することで、鑑賞を深めることができるよう工夫されている。【別表2、4、7】 ◇中高一貫教育のねらいと関連 ・鑑賞を深めたり、表現の幅を広げたりできるよう二次元コンテンツが豊富に用意され、学びを深められる工夫があり、高等学校芸術科美術へつなげることができる。【別表7】

京都府立福知山高等学校附属中学校 令和7年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番 号	発行者 略 称	採 択 理 由
保健 体育	新・中学保健体育	224	学研	各章ごとに「探究しようよ!」と「章のまとめ」が配置されていて、学習内容の理解と発展的な学習ができるように工夫している。また、各章ごとに小学校で学習したことや高等学校で学習することを関連付けて示している。従って、中高一貫校の特色ある教育を推進するには、本書が適切であると考ええる。 ◇基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るための配慮【別表2】 「ウォームアップ（課題の発見）」「学習の課題」「本文と資料」「エクササイズ（課題の解決）」「学びを生かす（学びの活用）」の流れに沿って学習を進めることで、基礎的・基本的な知識及び技能を習得できるように配慮している。 単元ごとに二次元コードから外部サイトへアクセスすることができ、学習内容を深めることができる。 ◇思考力・判断力・表現力等の育成を図るための配慮【別表3】 章末に「探究しようよ!」が配置されており、自ら課題を見つけ解決に向けて取り組むことで、更に深い学びが得られるよう工夫している。「もっと広げる・深める」では、身に付けた知識を基に、興味や関心に応じてより深く学ぶことができるように工夫されている。また、各項目に設けられた「エクササイズ」、「学びを生かす」では、学習した知識や情報を基に、思考力・判断力・表現力等の育成を図るように配慮している。 ◇生徒が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮【別表4】 「エクササイズ」、「学びを生かす」、「実習」の中で「協働」のマークで示されている場面では、教え合う、学び合う活動の中で、主体的・対話的かつ協働的に学習に取り組むことができるように配慮している。また、各章末に、「もっと広げる・深める」「探究しよう」を設け、学習内容に関連が深く興味をもちやすい課題を取り上げ、主体的に学習に取り組むことができるように配慮している。 ◇学習指導要領に示していない内容の取扱い【別表5】 「探究しようよ」、「発展」マークで発展的な内容の資料や学習課題について取り扱っている。 ◇他の教科等との関連【別表6】 理科、社会、技術・家庭、特別の教科 道徳の内容と関連する学習課題や資料を本文中に取り扱っている。 ◇表記・表現の工夫【別表7】 学習内容を広げたり、深めたりするために、「探究しようよ」のページを用意している。文中のキーワードや関連する本文ページをマークで示し、本文中に資料と関連付ける印がある。ユニバーサルデザインに配慮された文字、色、レイアウトとなっている。

京都府立福知山高等学校附属中学校 令和7年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番 号	発行者 略 称	採 択 理 由
技術	新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology	2	東書	技術・家庭科（技術分野）では、以下の観点から検討し、本書が適切と考える。 ◇教科及び各学年の目標達成に必要な内容 学習指導要領に示す目標の達成のための工夫として、技術の「見方・考え方」については、ガイダンスにおいて「技術のめがね」「最適化の窓」で社会における技術を見ることで気付きが得られるようになっており、各編の導入において、身の回りの製品を取り上げ、既存の技術の工夫を読み取ることができるように工夫されている。【別表1】 学習内容が、身の回りの問題解決から社会の問題解決まで幅広く収載されている。統合的な問題解決については、具体例が掲載されている。【別表1】 ユニバーサルデザインフォントが採用されており、見やすく読みやすい。【別表7】 ◇内容と構成 各領域の1章で「理解する」、2章で「問題に取り組む」、3章で「つなげる、広げる」というように、技術の「見方・考え方」を重視した構成になっている。 基礎的・基本的な知識や技能については「技術のとびら」「TECH Lab」でまとめられている。 安全については巻頭に「作業を安全に楽しく進めよう」が示されており、各章での安全や衛生のポイントは「安全」マーク、「衛生」マークを付けて、生徒の注意を喚起している。【別表2】 問題解決例では、問題解決のプロセスに沿った紙面構成となっており、自らの問題解決に主体的に取り組むことができるようになっている。【別表3】 生徒が自主的に学習に取り組むことができる配慮として、各編末には「学習のまとめ」があり、評価の観点である「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」について、学習内容の定着を確認できるようになっている。【別表4】 各編の最終章には、持続可能な社会の構築に向けて、生徒自身が考えられるようなワークシートが掲載されている。【別表3】 ◇編集・体裁【別表7】 写真やイラスト、資料は充実している。学習の流れを全ページ統一することで見やすいレイアウトになっている。 すべての書体に、ユニバーサルデザインフォントを使用し、幅広い色覚特性に適応できるような配色とデザインになっており、小学校で学習していない全ての漢字にふりがながついている。

京都府立福知山高等学校附属中学校 令和7年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番 号	発行者 略 称	採 択 理 由
家庭	新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して	2	東書	技術・家庭科（家庭分野）では、基礎的・基本的な知識及び技能の習得や思考力・判断力・表現力等の育成を図るための配慮、生徒が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮、学習指導要領に示していない内容の取扱い、他の教科等との関連、表記・表現の工夫の観点から検討し、本書が適切と考える。 ◇学習指導要領に示す目標の達成のための工夫 ・技術・家庭科（家庭分野）で学習する内容について、3年間を見通した学習イメージを持たせ、生活の営みに係る見方・考え方を働かせながら、各内容を横断的に学習できるように工夫がされている。【別表1】 ◇基礎的・基本的な知識及び技能の習得や思考力・判断力・表現力等の育成を図るための配慮、生徒が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮 ・学習の目標や学習課題が示され、見通しを持って学習を進めることができるように配慮されている。また、学習のまとめでは、学習を振り返ることで学習内容の定着を図るとともに、学んだことが生活に生かされるように配慮されている。【別表2、3、4】 ・調理や製作等の実習では、手順や技能面の詳細について写真やイラストを用いて分かりやすく示し、生徒が基礎的・基本的な知識及び技能を習得できるように工夫されている。【別表2】 ・取り組みやすい実習例を多く取り上げ、実践的・体験的な学習活動が行えるように工夫されている。また、写真やデジタルコンテンツを確認することで授業だけでなく、家庭での実践につながるように工夫されている。【別表2、3、4】 ◇学習指導要領に示していない内容の取扱い、他の教科等との関連 ・発展的な学習内容には、基礎的・基本的な内容を踏まえ、生徒の興味・関心に応じて深めていくことのできる内容を取り上げている。また、高等学校の学習や他教科の学習につなげるための工夫がされている。【別表5】 ・他教科や特別の教科 道徳、小学校等の学習内容との関連性を示し、生徒が見通しをもった学習ができるように工夫されている。【別表6】 ◇使用上の便宜が工夫されている ・キャラクターや写真、挿絵を多く用いることで、生徒の学習への意欲を促すように工夫されている。また、学習の場面で効果的に活用できるデジタルコンテンツが豊富に掲載されている。【別表7】

京都府立福知山高等学校附属中学校 令和7年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番 号	発行者 略 称	採 択 理 由
英語	NEW CROWN English Series	15	三省堂	英語では、全体としての特徴や創意工夫、基礎的・基本的な内容の定着を図るための配慮及び思考力、判断力、表現力等の育成を図るための配慮、生徒が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮について検討し、本書が適切であるとする。 ◇全体としての特徴や創意工夫 ・学習指導要領の示す目標に従い、コミュニケーション能力の基礎を養うために、単元構成を工夫し、単元ごとの学習到達目標を明確に示している。小学校との接続のための工夫や学習した内容を統合して活動する工夫、即興で伝え合う工夫を取り入れている。【別表1】 ◇基礎的・基本的な内容の定着を図るための配慮及び思考力、判断力、表現力等の育成を図るための配慮 ・4技能5領域をバランスよく育成するように配慮している。【別表2】 ・小単元ごとに、基本文について4技能5領域を用いた基本的な活動を行っている。また、主要単元で複数の技能・領域を統合的に活用した自己表現活動を設定している。【別表2】 ・基礎・基本の習得から、基礎的な力を活用して長文を読んだり、話したり書いたりする活動まで、段階を追って学習できるよう工夫している。【別表3】 ◇生徒が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮 ・学習の見通しを持ったり、学習内容を振り返ったりする工夫をしている。また、聞いたり読んだりしたことについて、意見を述べ合うなどの力が育成できる構成となっている。【別表4】

京都府立福知山高等学校附属中学校 令和7年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番 号	発行者 略 称	採 択 理 由
特別の教科 道徳	中学生の道徳	232	あか図	特別の教科 道徳科では、教科及び各学年の目標達成に必要な内容、発達段階に対する配慮、内容の選択及び扱い、校正・全体の文量及び配分、編集・体裁、中高一貫教育のねらいとの関連について検討し、本書が適切であると考えます。 1 教科及び各学年の目標達成に必要な内容 (1) 本冊ですべての内容項目を扱っており、読み物を補足する資料を掲載することにより、生徒が学習内容に対して考えるための支援がなされている。 (2) 「いじめ」、「情報モラル」、「キャリア」をテーマとし、複数教材を組み合わせたユニットを各学年に配置し、連続して学習ができるようにしている。 2 内容や構成 (1) 人間としての生き方についての考えを深める学習を意識できるように、実在の人物にクローズアップする教材が掲載されている。 (2) 教材の始めに内容項目を明示しないことで、生徒が教材と主体的に向き合い、自らの道徳的価値への理解を基に、考えたり話し合ったりできるようにしている。また、各教材に、「自分を見つめる」とこと「物事を広い視野から多面的、多角的に考える」ことに重点を置いた発問が示されており、主体的な思考や対話的な活動を促す構成となっている。 (3) いじめ防止とも関わりの深い内容項目である「公正、公平、社会正義」を重点項目とし、これらに関する教材について全学年複数の教材を配当している。また、「友情、信頼」、「思いやり、感謝」、「生命の尊さ」など、様々な道徳的価値の理解を深めることを通していじめ防止につながるように教材を選定している。 3 編集・体裁 (1) 各教科の学習内容や他の教育活動などとの時期的・内容的関連を考慮し、掲載順に扱うことを想定して配列されている。全体で登場する男女のバランスが考慮され、挿絵ではスラックス姿の女生徒や性別を規定しない生徒の姿も描くなど、多様性にも配慮されている。 4 中高一貫教育のねらいとの関連について (1) 生徒が自分の考えをもとに討論し、他者の多様な感じ方や考え方に触れることで、多面的・多角的なものの見方や考え方ができるようにすることや、問題解決的な学習や体験的な学習、キャリア学習の視点を取り入れることは、中高一貫教育の過程で6年間を見据えて取り組んでいる内容であり、教材として適切である。